

福岡県中学校体育連盟主催剣道競技大会の開催にあたっての
感染拡大予防ガイドライン

令和3年 6月7日
福岡県中学校体育連盟
剣道専門委員会

1 剣道競技大会を開催するにあたって

「福岡県中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン」および、全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」、日本中学校体育連盟剣道競技専門部「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」を受けての試合・審判に関する統一事項解説映像」に則って大会を開催する。

2 剣道競技大会開催における感染予防策について

(1) 大会参加者（選手以外の生徒、保護者を含む）の留意事項

- ① 行橋市民体育館（以下、会場）に入場できる人数は、団体戦では参加校1校につき選手を含め10名まで、個人戦では参加選手1名につき選手を含め5名までとする。なお入場できる人数については、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、変更することがある。
- ② 選手は、「福岡県中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン」の「別紙3 同意書」を県中体連ホームページよりダウンロードし、保護者が必要事項を記入し、所属校の学校長に提出する。なお別紙3は、学校保管とする。
- ③ 大会参加者は、大会の2週間前から健康観察を行い、「福岡県中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン」の「別紙1 体調記録表（学校保管用）」を県中体連ホームページよりダウンロードし、2週間の健康観察の結果を記録する。なお別紙1は、学校保管とする。
- ④ 引率責任者は、「福岡県中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン」の「別紙2 体調確認表（大会当日提出用）」を県中体連ホームページよりダウンロードし、大会に参加する選手の大会当日の体温および大会前2週間における各事項の有無について記入し、学校受付時に提出する。
- ⑤ 会場には、選手7名、監督1名、コーチ1名から入場し、保護者等は選手、監督、コーチの入場後とする。
- ⑥ 入場の際は、サーモグラフィーでの検温を実施する。体温が、37.5度以上ある場合は、再度、サーモグラフィーでの検温を実施する。2回目の検温でも37.5度以上体温がある場合は、別室において非接触型体温計での検温を実施する。それでも37.5度以上体温がある場合は、会場への入場はできない。
- ⑦ 会場では常にマスクを着用する。面をつける際にマスクをつけ替える場合は、面をつける直前にマスクを付け替え、使用していたマスクはビニール袋等に入れ、名札の中に入れる。面を外しマスクを付け替える際も同様とする。

- ⑧ 観客席では、密を避け、使用禁止の座席は使用しない。また、通路等に荷物等を置かない。
- ⑨ 使用した座席は、各学校で責任をもって消毒をする。この際の用具については、大会本部より貸し出す。
- ⑩ 更衣室は使用禁止のため、更衣をすませ会場に入り、更衣をせずに会場から退場すること。
- ⑪ 会場アリーナおよび武道場で稽古を行う際は、選手同士や学校間の間隔を十分に開け、密にならないようにすること。なお、密を回避するためアリーナ内に入る者は、選手と監督、コーチ、個人戦出場選手の稽古相手（中学生）とする。

(2) 大会および競技に係る留意事項

- ① 閉会式は、男女とも三位までに入賞した上位四校の表彰を行う。
- ② 表彰式は、男女とも三位までに入賞した上位四校の表彰を行う。
- ③ 大会は、下記の日程で行う。ただし、状況によって変更する場合がある。 ④

開 館	8時	
学校受付（団体）	7時45分～（体育館の外で行う）	
稽古時間	8時15分～9時25分	
	8時15分～8時45分	京築、北九州、筑豊
	8時45分～8時55分	入れ替え等
	8時55分～9時25分	筑前、福岡、筑後
マ-チェック	9時40分	
開 会 式	9時45分	
競技開始	10時	
表 彰 式	団体戦終了後、行う。	
個人戦受付	12時30分～（体育館の外で行う）	
稽古時間	会場アリーナにて30分間	
個人戦開始式		
個人戦開始		
閉 会 式	個人戦終了後、行う。	

- ⑤ 会場で稽古する場合、周囲の学校との間隔に注意し、密にならないようにする。
- ⑥ 選手は、必ず、面マスクおよび面シールド（マウスシールド可）を装着する。
- ⑦ 代表者戦において、時間内に勝敗が決せず延長戦となった場合、延長戦および勝敗の決定は次のようにする。
 - ・延長戦は、二分刻みで行い、2回目の二分間終了後、給水時間をとる。
 - ・給水時間は、双方が面を外してから三分間とする。
 - ・選手は、審判主任の三分経過の合図で面をつけ、試合を再開する。
 - ・給水時間後、二分間の延長戦を3回行っても勝敗が決しない場合は、勝敗の決するまで、「給水時間、二分間の延長戦を3回」を繰り返し行う。